

会社	会社名	九州産業交通ホールディングス株式会社		
概要	従業員数	61人（グループ 1710人）	業種	サービス業（バス事業、旅行業、飲食業他）

## 1. ねらい

将来の株式上場に耐えうる企業の成長と社員の幸せを目指した「企業改革」を推進する中で、組織、事業、人事制度、働きかたを改革の柱として掲げており、ワークライフバランスについても、従業員満足（ES）の向上につながり、従業員が会社や仕事に誇りを持ち、職場で責務を果たしながら、自己能力を最大限発揮し、長く働き続けることができるよう取り組んでおり、企業価値の向上と地域社会への貢献を目指しております。

## 2. 施策内容

### 組織改革

働きかた改革の推進と従業員をサポートする専従組織として、ワークライフバランス支援センターを設立し、職場環境の改善や入社や異動時の支援等を行うワーキングサポート、人材育成のキャリアサポート、育児・介護サポート、メンタルヘルスサポートの4面から取組を開始しました。また、能力、意欲の高い女性従業員の管理職や所属長登用を積極的に進める方針です。

### 人事制度改革

働きやすい労働環境を目指すべく、年次有給休暇の取得を半日単位で取得できるよう改定、育児目的の所定外労働時間免除申請の対象期間の延長、男性従業員の育児休業取得促進に向けたパパママ育児プラス制度の周知等取り組んでおり、新たに退職者の再就労支援制度を導入、更にさまざまな働き方へのニーズに対応できるよう副業への就労に対する規制を緩和しました。

### 働きかた改革

従来から取り組むノー残業デーの推進と時間外就労の事前申告の徹底に加え、5S活動を推進することで、業務の効率性を高め長時間労働の抑制を目指しています。また、従業員の意見を反映させる目的で、社内募集の従業員で構成する女性委員会や男性委員会を開催し、職場の情報収集や対策の立案に活用するとともに、今後は従業員のキャリア形成への支援を推進していく計画です。

## 3. 取組実績・効果

2015年度は年次有給休暇の取得日数が、前年度と比べ1.26倍となり、取得率では8.7ポイント上昇しました。このうち、半日休暇の取得が、日数換算で年次有給休暇全体の3.3%を占めています。

男性従業員による育休取得が1件（6か月間）